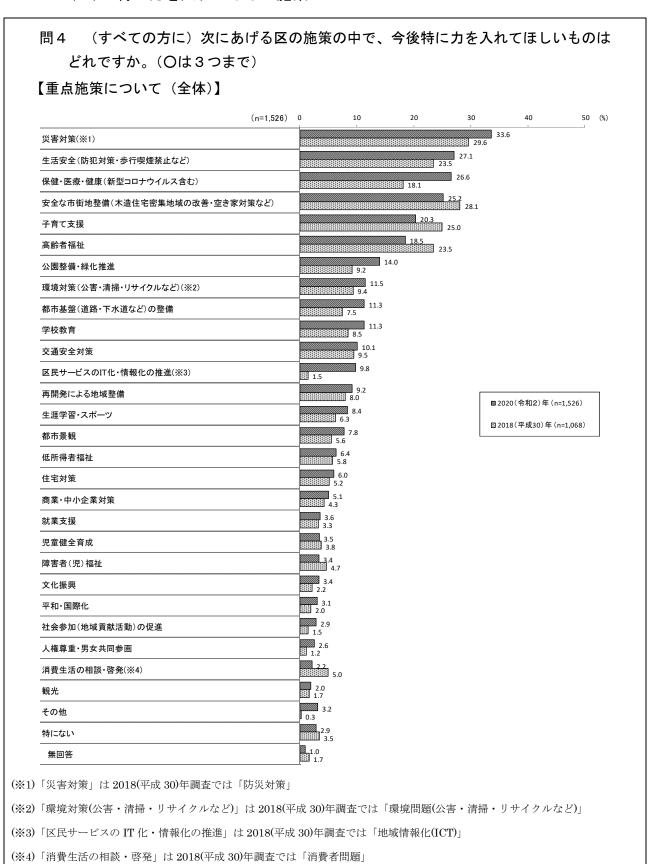
# 3 重点施策について

## (1) 特に力を入れてほしい施策



全体でみると、「災害対策」が 33.6%で最も高く、次いで「生活安全(防犯対策・歩行喫煙禁止など)」(27.1%)、「保健・医療・健康(新型コロナウイルス含む)」(26.6%)、「安全な市街地整備(木造住宅密集地域の改善・空き家対策など)」(25.2%) の順となっている。

### 【重点施策について(時系列) -上位10項目順位】

順位 年	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	
1988(昭和63)年	公園緑化	老人福祉	住宅対策	保健·医療	都市施設	交通安全	社会文化	地域整備	防災対策	過密住宅	
1990(平成 2)年	高齢者福祉	住宅対策	公園緑化	公害対策	保健•医療	防災対策	地域設備	交通安全	消費者対策	都市施設	
1992(平成 4)年	高齢者福祉	住宅対策	環境問題	公園緑化	保健•医療	都市施設	防災対策	地域整備	交通安全	過密住宅	
1994(平成 6)年	高齢者福祉	住宅対策	環境問題	公園緑化	保健•医療	防災対策	都市施設	生涯学習	過密住宅	低所得者 福祉	
1996(平成 8)年	高齢者福祉	防災対策	環境問題	保健·医療	住宅対策	公園緑化	過密住宅	都市施設	低所得者 福祉	交通安全	
1998(平成10)年	高齢者福祉	防災対策	環境問題	保健·医療	住宅対策	公園緑化	過密住宅	都市施設	低所得者 福祉	地域整備	
2000(平成12)年	高齢者福祉	環境問題	防災対策	保健·医療	公園緑化	子育て支援	住宅対策	過密住宅	学校教育	都市施設	
2002(平成14)年	環境問題	高齢者福祉	防災対策	公園緑化	保健•医療	子育て支援	学校教育	住宅対策	過密住宅	交通安全	
2004(平成16)年	高齢者福祉	環境問題	防災対策	子育て支援	保健·医療	公園緑化	学校教育	過密住宅	交通安全	都市施設	
2006(平成18)年	高齢者福祉	防災対策	市街地整備	保健·医療	環境問題	子育て支援	公園緑化	住宅対策	学校教育	低所得者 福祉	
2008(平成20)年	防災対策	生活安全	高齢者福祉	保健·医療 ·健康	市街地整備	環境問題	子育て支援	学校教育	公園緑化	交通安全	
2010(平成22)年	高齢者福祉	生活安全	保健·医療 ·健康	市街地整備	防災対策	子育て支援	環境問題	公園緑化	都市基盤	低所得者 福祉	
2012(平成24)年	防災対策	高齢者福祉	市街地整備	生活安全	子育て支援	保健·医療 ·健康	環境問題	交通安全	公園緑化	都市基盤	
2014(平成26)年	防災対策	市街地整備	高齢者福祉	生活安全	子育て支援	保健·医療 ·健康	都市基盤	公園緑化	環境問題	交通安全	
2016(平成28)年	防災対策	市街地整備	高齢者福祉	生活安全	子育て支援	保健·医療 ·健康	公園緑化	環境問題	交通安全	都市基盤	
2018(平成30)年	防災対策	市街地整備	子育て支援	生活安全/	高齢者福祉	保健·医療 ·健康	交通安全	環境問題	公園緑化	学校教育	
2020(令和 2)年	災害対策	生活安全	保健·医療 ·健康	市街地整備	子育て支援	高齢者福祉	公園緑化	環境対策	都市基盤/	/学校教育	

#### (※)項目についての注意点

「高齢者福祉」は、2006(平成18)年では「高齢者福祉(介護保険・介護予防)」、かつ1988(昭和63)年までは「老人福祉」

「保健・医療・福祉」は、2006(平成18)年までは「保健・医療」

「安全な市街地整備(木造住宅密集地域の改善・空き家対策など)」は、2004(平成16)年までは「老人過密住宅地区の改良」、かつ2006 (平成18)年から2014(平成26)年までは「安全な市街地整備(老朽過密住宅地区の改良など)」、2016(平成28)年は「安全な市街地整備(老朽過密住宅地区の改良・空き家対策など)」

「子育て支援」は、1998(平成10)年までは「児童福祉」

「環境問題(公害・清掃・リサイクルなど)」は、1990(平成2)年までは「公害対策」

「都市基盤(道路・下水道など)の整備」は、2004(平成16)年までは「都市施設(道路・下水道など)の整備」

「児童健全育成」は、2006(平成18)年では「児童・青少年問題」

「平和・国際化」は、2006(平成18)年では「国際化への対応」

「人権尊重・男女共同参画」は、2006(平成18)年では「女性問題」

「生活安全(防犯対策・歩行喫煙禁止など)」は、2012(平成24)年までは「生活安全(防犯対策など)」

「災害対策」は、2018(平成30)年までは「防災対策」

今後特に力を入れてほしい施策の推移をみると、項目内容は1位~6位まで前回と変わりがなかったが、「保健・医療・健康」は前回6位から3位に順位が上がり、「市街地整備」(前回2位)は4位となっている。

## 【重点施策について(時系列) -上位15項目の経年変化】

(%)

項目	災害対策	行喫煙禁止など)生活安全(防犯対策・歩	ロ 健 ナ・	き家対策など) 住宅密集地域の改善・空安全な市街地整備(木造	子育て支援	高齢者福祉	公園整備・緑化推進	リサイクルなど)環境対策(公害・清掃・	など)の整備都市基盤(道路・下水道	学校教育	交通安全対策	情報化の推進 区民サー ビスのIT化・	再開発による地域整備	生涯学習・スポー ツ	都市景観
1990 (平成 2) 年	15	-	17	10	4	38	22	21	12	9	14	_	14	10	_
1992 (平成 4) 年	12	-	16	9	6	35	18	27	15	7	12	-	12	7	-
1994 (平成 6) 年	14	_	14	10	5	35	17	20	11	6	9	-	8	11	-
1996 (平成 8) 年	37	-	22	12	4	40	16	22	11	7	10	-	7	6	-
1998 (平成10) 年	28	-	22	15	9	40	17	27	10	7	9	-	9	6	-
2000 (平成12) 年	32	-	17	10	15	37	15	34	10	10	8	_	8	7	-
2002 (平成14) 年	19	-	17	13	14	35	18	35	10	14	10	-	9	7	_
2004 (平成16) 年	25	-	18	13	19	34	15	32	10	14	11	-	8	8	_
2006 (平成18) 年	31	_	20	28	19	34	11	19	9	10	7	-	7	5	5
2008 (平成20) 年	35	30	24	24	15	29	9	21	7	10	8	-	6	6	3
2010 (平成22) 年	21	26	24	21	18	31	12	13	11	9	8	_	4	7	4
2012 (平成24) 年	39	25	17	25	20	27	10	12	9	8	11	_	6	6	3
2014 (平成26) 年	35	25	17	30	20	28	11	9	12	6	8	-	8	5	5
2016 (平成28) 年	31	25	16	28	22	27	10	10	9	7	10	-	8	5	5
2018 (平成30) 年	30	24	18	28	25	24	9	9	8	9	10	-	8	6	6
2020 (令和 2) 年	34	27	27	25	20	19	14	12	11	11	10	10	9	8	8

※表についての注意点

①数値(%)は小数第1位を四捨五入したもの。 ②"-"は当該年に調査項目になかったことを示す。

今後特に力を入れてほしい施策の数値の推移をみると、「保健・医療・健康(新型コロナウイルス含む)」は前年より大きく上昇している。一方、「子育て支援」は 2008 (平成 20) 年以降増加傾向にあったが、今回は前回より減少している。

(%)

項目属性n	1	舌安全(坊心対策・歩いかりを、健・医療・健康(新型	き家対策など)住宅密集地域の改善・空安全な市街地整備(木造	子育て支援	高齢者福祉	公園整備・緑化推進	リサイクルなど)環境対策(公害・清掃・	など)の整備都市基盤(道路・下水道	学校教育	交通安全対策	情報化の推進区民サービスのIT化・	再開発による地域整備	生涯学習・スポー ツ	都市景観
全 体 (1,526) 【性/年代別】	33.6	26.6	25. 2	20. 3	18. 5	14. 0	11.5	11.3	11. 3	10. 1	9.8	9. 2	8. 4	7. 8
男性(計) (639)	31.8 24	1. 7 22. 1	23. 9	20. 5	17. 4	15. 6	11.6	10.0	9. 5	11.4	12. 1	10.8	10. 2	8. 6
20 代 (73)		. 0 11. 0	12. 3	20. 5	2. 7	17. 8	9.6	6.8	9. 6	13. 7	23. 3	13. 7	13. 7	13. 7
30 代 (118)		3. 7 20. 3	17. 8	44. 1	2. 5	16. 1	14. 4	8. 5	13. 6	10. 2	17. 8	16. 1	10. 2	6. 8
40 代 (132)		3. 5 18. 2	24. 2	25. 0	7. 6	16. 7	8.3	12.1	14.4	11.4	12. 1	12. 1	12. 9	9. 1
50 代 (119)	32. 8 20	6. 1 26. 9	31. 1	12.6	22. 7	16.0	12.6	10.1	5. 9	11.8	11.8	8.4	5. 9	11.8
60 代 (113)	35. 4 25	5. 7 26. 5	23. 9	10.6	37. 2	11. 5	7. 1	11.5	8. 0	8.8	4. 4	7. 1	10.6	4. 4
70歳以上 (82)	26.8 3	7. 8 28. 0	32. 9	3.7	32. 9	15. 9	19.5	9.8	3. 7	14.6	4. 9	7. 3	8.5	7. 3
女性(計) (863)	34.8 28	3. 9 29. 9	25. 7	19.9	19.0	12. 7	11.7	12.1	12.7	9.3	8. 1	8.0	7. 3	7. 3
20 代 (92)	33.7 28	3. 3 27. 2	17. 4	33.7	6.5	8. 7	10.9	9.8	10.9	8.7	8. 7	6.5	5.4	9. 8
30 代 (185)	34. 1 22	2. 7 24. 9	23. 8	45. 9	2. 2	16. 2	12.4	6.5	27. 0	9.7	9. 2	8.6	5. 9	9. 2
40 代 (186)		7. 1 32. 8	25. 8	21.0	12. 9	19. 9	8.6	11.8	16. 7	11.3	8. 1	9. 1	6.5	5. 4
50 代 (158)		9. 1 26. 6	34. 2	3.8	24. 1	9. 5	12. 7	14.6	4. 4	10.8	12. 7	7. 6	10.8	8. 9
60 代 (111)		35. 1	21.6	7. 2	29. 7	5. 4	9. 9	18. 0	5. 4	5.4	5. 4	6.3	6.3	7. 2
70歳以上 (128)	21. 1 2	5. 8 35. 2	28. 1	2. 3	46. 1	10. 2	15.6	14. 1	3. 9	7.8	3. 1	7.8	8. 6	3. 9
【地域別】	07.0	05 1	00.0	10.4	10.5	10.0	10.5	10.0	11.0	10.0	10.0	0.0	10.0	- 0
品 川 地 域 ( 279)		5. 2 25. 1	22. 2	19.4	16.5	13.3	12. 5	10.8	11.8	10. 0 9. 2	12. 9	8. 6 9. 7	10.0	8. 2
大 崎 地 域 ( 238) 大 井 東 地 域 ( 220)		3. 9 22. 3 3. 6 29. 1	16. 8 17. 7	18. 5 26. 8	21. 4 16. 8	20. 2 11. 4	17. 2 10. 5	10. 9 12. 7	8. 8 12. 3	9. 2	11.3	9. 7	5. 9 7. 3	11. 3 9. 1
大 井 東 地 域 ( 220) 八 潮 地 域 ( 44)		5. 0 34. 1	4. 5	20.8	36. 4	9.1	13. 6	4.5	9.1	6.8	8. 6 13. 6	4. 5	2. 3	4. 5
大 井 西 地 域 ( 190)		0.5 28.9	30. 5	16. 3	14. 2	12. 6	13. 0	12. 1	10.0	11.1	11.6	13. 7	10. 5	4. 3
在原東地域(171)		7.5 20.9	36. 8	17. 0	18. 1	12. 9	9. 4	11. 1	12. 9	8. 2	7. 0	8.8	10. 5	8. 2
在 原 中 地 域 ( 174)		5. 9 24. 1	34. 5	20. 1	20. 7	17. 2	7.5	13. 8	12. 1	10. 9	5. 2	6. 9	8. 0	7. 5
在 原 西 地 域 ( 195)		2. 6 24. 1	29. 2	24. 6	17. 9	10.3	6. 7	9. 7	11.8	11. 3	9. 2	9. 7	8. 7	5. 6

性別にみると、「保健・医療・健康 (新型コロナウイルス含む)」(男性 22.1%、女性 29.9%)で 7.8 ポイント、男性より女性のほうが高くなっている。

性/年代別にみると、「子育で支援」は、男女ともに 30 代で 4 割台半ばと高くなっている。「高齢者福祉」は、年代が上がるにつれ割合が高くなる傾向があり、男性 60 代では 37.2%、女性 70 歳以上では 46.1%となっている。

地域別にみると、「高齢者福祉」は八潮地域(36.4%)で3割半ばを超えて最も高くなっている。

## 【重点施策について(性/年代別、地域別) 一上位6項目】

